

病理学 (人体分子)

【原著論文】

- 1) Fujii S, Katake Y, Tanaka H: Increased expression of DNA methyltransferase-1 in non-neoplastic epithelium helps predict colorectal neoplasia risk in ulcerative colitis. *Digestion* 82: 179-186, 2010.
- 2) Hakata Y, Fukui H, Sekikawa A, Yamagishi H, Ichikawa K, Tomita S, Imura J, Kawamata H, Imai Y, Fujimori T: Expression of β -catenin and REG I α in relation to proliferative ability in salivary gland tumors. *Exp Ther Med* 1: 437-443, 2010.
- 3) Hirose M, Fukui H, Igarashi Y, Fujimori Y, Katake Y, Sekikawa A, Ichikawa K, Tomita S, Imura J, Ajioka Y, Ueno H, Hase K, Ohkura Y, Kashida H, Togashi K, Nishigami T, Matsui T, Yao T, Wada R, Matsuda K, Watanabe T, Ochiai A, Sugai T, Sugihara K, Fujimori T: Detection of desmoplastic reaction in biopsy specimens is useful for predicting the depth invasion of early colorectal cancer: a Japanese collaborative study. *J Gastroenterol* 45(12): 1212-1218, 2010.
- 4) Hosaka H, Kawamura O, Kusano M, Shimoyama Y, Fujimori T, Kuwano H: Early esophageal squamous cell carcinoma mimicking reflux esophagitis. *Gastrointest Endosc* 71(6): 1063-1064, 2010.
- 5) Ikematsu H, Matsuda T, Emura F, Saito Y, Uraoka T, Fu K, Kaneko K, Ochiai A, Fujimori T, Sano Y: Efficacy of capillary pattern type IIIA/IIIB by magnifying narrow band imaging for estimating depth of invasion of early colorectal neoplasms. *BMC Gastroenterol* 10: 33, 2010.
- 6) Maeda C, Tamano M, Murohisa T, Yamagishi T, Hashimoto T, Kojima K, Iijima M, Sugaya T, Nakano M, Akima T, Tomita S, Fujimori T, Hiraishi H: Hepatocellular carcinoma associated with noncirrhotic autoimmune hepatitis. *Clin J Gastroenterol* 3: 111-115, 2010.
- 7) Ogata H, Sekikawa A, Yamagishi H, Ichikawa K, Tomita S, Imura J, Ito Y, Fujita M, Tsubaki M, Kato H, Fujimori T, Fukui H: GRO α promotes invasion of colorectal cancer cells. *Oncol Rep* 24(6): 1479-1486, 2010.
- 8) Sekikawa A, Fukui H, Suzuki K, Karibe T, Fujii S, Ichikawa K, Tomita S, Imura J, Shiratori K, Chiba T, Fujimori T: Involvement of IL-22/REG I α axis in ulcerative colitis. *Lab Invest* 90: 496-505, 2010.

【症例報告】

- 1) Tsuchida K, Yamagata M, Saifuku Y, Ichikawa D, Kanke K, Murohisa T, Tamano M, Iijima M, Nemoto Y, Shimoda W, Komori T, Fukui H, Ichikawa K, Sugaya H, Miyachi K, Fujimori T, Hiraishi H: Successful endoscopic procedures for intraductal papillary neoplasm of the bile duct: A case report. *World J Gastroenterol* 16(7): 909-913, 2010.

【総説等】

- 1) 市川一仁, 山岸秀嗣, 富田茂樹, 井村穰二, 藤盛孝博: 胃癌, 大腸癌 Group 分類の問題点. *病理と臨床* 28(6): 591-595, 2010.
- 2) 尾形英生, 椿昌裕, 加藤広行, 藤盛孝博, 藤井隆広: d.病理の立場から (HPとSSA/Pを分ける

- ポイント) . 大腸疾患NOW2010特別号 : 162-170, 2010.
- 3) 尾形英生, 藤盛孝博, 山岸秀嗣, 宮地和人, 加藤広行: 7. 早期大腸癌の脈管侵襲, リンパ節微小転移の診断と予後. *Modern Physician* 30(7): 964-968, 2010.
 - 4) 佐野互, 佐野寧, 山岸秀嗣, 藤盛孝博: 下部直腸 (Rb) のSM浅部浸潤癌. *INTESTINE* 14(6): 626-628, 2010.
 - 5) 富田茂樹, 小島勝, 山岸秀嗣, 市川一仁, 藤盛孝博: 大腸 腫瘍性病変 (悪性リンパ腫) . *G.I. Research* 18(2): 57-64, 2010.
 - 6) 富田茂樹, 藤盛孝博: 病理コンサルテーションと保険, 日米の差異. *消化器内視鏡* 22(7): 1038-1043, 2010.
 - 7) 富田茂樹, 山岸秀嗣, 廣瀬元彦, 田中宏幸, 藤盛友佳理, 鈴木克昌, 市川一仁, 井村穰二, 佐藤英章, 上田善彦, 藤盛孝博: 分子標的治療を目的とした診断. *消化器内視鏡* 22(7): 1125-1133, 2010.
 - 8) 伴慎一, 佐藤英章, 藤盛孝博: b. 鋸歯状病変の病理. 大腸疾患NOW2010特別号 : 141-150, 2010.
 - 9) 廣瀬元彦, 藤井茂彦, 市川一仁, 藤盛孝博, 味岡洋一, 上野秀樹, 大倉康男, 樫田博史, 斎藤豊, 富樫一智, 西上隆之, 松井敏幸, 八尾隆史, 和田了, 渡邊聡明: DRの有無を生検診断報告書に記載する意義-大腸癌研究会Desmoplastic reactionに関するプロジェクト研究中間報告書. 大腸疾患NOW2010特別号 : 189-201, 2010.
 - 10) 廣瀬元彦, 市川一仁, 田中宏幸, 藤盛孝博, 五十嵐良典: 6. 早期大腸癌の診断学. *Modern Physician* 30(7): 957-963, 2010.
 - 11) 藤井隆広, 藤盛孝博: e. 臨床の立場から (内視鏡診断からHPとSSA/Pを分けるポイント) . 大腸疾患NOW2010特別号 : 171-180, 2010.
 - 12) 藤井茂彦, 藤盛孝博: 大腸 腫瘍性病変 (IBD) . *G.I. Research* 18(1): 68-73, 2010.
 - 13) 藤井隆広, 松田尚久, 藤盛孝博: 直腸Rb : SM微小浸潤癌の転移・再発症例. *INTESTINE* 14(6): 634-636, 2010.
 - 14) 藤盛孝博, 山岸秀嗣, 尾形英生, 田中宏幸, 廣瀬元彦, 市川一仁, 富田茂樹, 井村穰二, 関川昭, 福井広一, 加藤広行, 安田是和, 五十嵐良典, 加藤洋, 寺野彰: 胃癌診断に必要な病理の組織-内視鏡摘除材料の病理診断のために-. *消化器内視鏡* 22(1): 18-36, 2010.
 - 15) 藤盛孝博, 廣瀬元彦, 尾形英生, 田中宏幸, 山岸秀嗣, 藤盛友佳理, 鈴木克昌, 関川昭, 市川一仁, 富田茂樹, 福井広一, 井村穰二, 寺野彰, 五十嵐良典, 長廻紘, 前田盛: 2) 形態的特徴と比較した早期大腸癌の発生・発育進展 遺伝子異常-文献考察. *胃と腸* 45(5): 631-647, 2010.
 - 16) 藤盛孝博, 市川一仁, 廣瀬元彦, 田中宏幸: 消化管カルチノイド腫瘍の最近の話題. *G.I. Research* 18(5): 49-56, 2010.
 - 17) 藤盛孝博, 固武健二郎, 田中宏幸, 廣瀬元彦, 博多裕子, 藤盛友佳理, 山岸秀嗣, 市川一仁, 富田茂樹, 井村穰二, 佐藤英章, 藤井茂彦, 佐野寧, 松田尚久, 加藤洋, 寺野彰: (5) 直腸癌と結腸癌の臨床病理学的特徴と遺伝子異常からみた対比. *INTESTINE* 14(6): 581-592, 2010.
 - 18) 松田尚久, 福澤誠克, 浦岡俊夫, 西正孝, 山口裕一郎, 小林望, 池松弘朗, 斎藤豊, 中島健, 池原久朝, 大竹陽介, 坂本琢, 藤井隆広, 村上義孝, 下田忠和, 九嶋亮治, 藤盛孝博: a. 多施設384例の検討. 大腸疾患NOW2010特別号 : 82-89, 2010.
 - 19) 山岸秀嗣, 富田茂樹, 藤盛孝博, 杉原健一: b. pSM癌, 浸潤実測値の測定に関する新しい提案. 大腸疾患NOW2010特別号 : 90-97, 2010.
 - 20) 山岸秀嗣, 藤盛孝博, 田中宏幸, 安田是和, 廣瀬元彦, 五十嵐良典, 尾形英生, 加藤広行, 永田仁, 窪田敬一, 中村哲也, 藤盛友佳理, 鈴木克昌, 関川昭, 市川一仁, 富田茂樹, 福井広一, 井村穰二, 加藤洋: 病理 (標本) からみた大腸腫瘍におけるESDの意義. *消化器内視鏡* 22(2): 157-167, 2010.

【学位論文】

- 1) 鈴木克昌：小腸上皮の幹細胞マーカーに関する分子病理学的検討(thesis), 2010.

【学術書】

- 1) 市川一仁, 井村穰二, 藤盛孝博：第7章腸管 偽膜形成 [偽膜生腸炎 (抗生物質関連性腸炎)] . 病理と臨床. 文光堂. pp.140-141, 2010.
- 2) 小野祐子, 藤盛孝博：第9章 早期大腸癌の病理組織分類. 田中信治編集, スキルアップ大腸内視鏡 治療編. 中外医学社. pp.169-195, 2010.
- 3) 杉原健一, 藤盛孝博, 五十嵐正広, 渡邊聡明. 武藤徹一郎監修, 大腸疾患NOW2010. 日本メディカルセンター. 2010.
- 4) 藤盛孝博. 藤盛孝博著, 消化管の病理学 第2版第2刷. 医学書院. 2010.
- 5) 藤盛孝博. 藤盛孝博責任編集, 大腸疾患NOW2010特別号. 日本メディカルセンター. 2010.
- 6) 藤盛孝博：14.消化管 [下部] . 坂本穆彦, 北川昌伸, 仁木利郎編集, 標準病理学 第4版. 医学書院. pp.442-463, 2010.
- 7) 山岸秀嗣, 藤盛孝博：3. スキルス胃癌細胞の特性-癌細胞の粘液形質-. 曾和融生, 井藤久雄編者, 新編 スキルス胃癌-基礎と臨床-改訂版. 医薬ジャーナル社. pp.96-102, 2010.

【研究報告等】

- 1) 井村穰二：早期大腸癌のリンパ節転移におけるSDF-1 α /CXCR4シグナルの役割. 平成21年度～平成23年度科学研究費補助金基盤研究C研究成果報告書.
- 2) 斎藤奈津子：口腔乾燥症症例においてIgG4陽性形質細胞で非シェーグレン症例を鑑別可能か. 私立大学研究科特別経費 学生分.
- 3) 池松弘朗：NBIを用いた大腸内視鏡診断におけるCapillary Pattern Classificationの有用性. 私立大学研究科特別経費 学生分.
- 4) 大野和也：大腸（特に直腸）における反応性リンパ球増殖症の検討. 私立大学研究科特別経費 学生分.
- 5) 原田孝：生検診断での潰瘍性大腸炎dysplasiaにおけるREG I α 発現の有用性. 私立大学研究科特別経費 学生分.
- 6) 藤盛孝博：Japan Polyp Study(JPS)：多施設共同前向き比較試験, 病理診断中央判定担当. 厚生労働科学研究費補助金, がん臨床：分担.
- 7) 山岸秀嗣：胃癌の発育・進展過程におけるREGファミリー蛋白発現の役割. 獨協医科大学 研究助成金 個人研究.
- 8) 田中宏幸：潰瘍性大腸炎におけるdysplasia診断におけるREG I α 発現の意義. 獨協医科大学 研究奨励賞.
- 9) 藤盛友佳理：分子標的治療対象EGFR陽性難治性大腸癌における遺伝子異常とその臨床病理学的関与因子について. 獨協医科大学 研究奨励賞.

【学会・研究会発表】

- 1) 藤盛孝博：早期大腸癌の治療選択-ポリープ癌と平坦癌と分ける意義と問題点-. 第6回仙台消化管診断研究会特別企画, 仙台市, 2010-1-13.
- 2) 藤盛孝博：知っておきたい大腸悪性腫瘍と類似病変の病理診断の話題. 第21回日本消化器内視鏡

学会 甲信越支部セミナー, 山梨市, 2010-1-23.

- 3) 藤盛孝博:「大腸癌治療ガイドライン2009年度版」をもとに「大腸SM癌の取り扱い(問題点)」について. 第15回関西腸疾患セミナー, 大阪市, 2010-2-5.
- 4) 藤盛孝博: 胃がんと鑑別する病変. 第23回R175消化器外科集談会, 神戸市, 2010-2-12.
- 5) 藤井茂彦, 日下利広, 藤盛孝博: 潰瘍性大腸炎に合併する大腸腫瘍の形態診断と腫瘍合併高危険群の拾い上げ. 第6回日本消化管学会総会学術集会, 福岡市, 2010-2-19.
- 6) 山岸秀嗣, 福井広一, 関川昭, 富田茂樹, 田中宏幸, 廣瀬元彦, 尾形英生, 市川一仁, 井村穰二, 寺野彰, 平石秀幸, 藤盛孝博: 進行胃癌におけるRegファミリー蛋白発現と予後の関連について. 第6回日本消化管学会総会学術集会, 福岡市, 2010-2-19.
- 7) 田中宏幸, 尾形英生, 廣瀬元彦, 山岸秀嗣, 関川昭, 市川一仁, 富田茂樹, 福井広一, 井村穰二, 藤盛孝博, 安田是和: いわゆるSSA/Pを過形成性ポリープからわかる臨床病理学的意義について. 第6回日本消化管学会総会学術集会, 福岡市, 2010-2-19.
- 8) 廣瀬元彦, 藤井茂彦, 田中宏幸, 尾形英生, 博多裕子, 山岸秀嗣, 関川昭, 市川一仁, 福井広一, 富田茂樹, 井村穰二, 藤盛孝博, 五十嵐良典: Desmoplastic reaction(DR)の有無を生検診断報告書に記載する意義について. 第6回日本消化管学会総会学術集会, 福岡市, 2010-2-19.
- 9) 尾形英生, 関川昭, 福井広一, 田中宏幸, 廣瀬元彦, 山岸秀嗣, 市川一仁, 富田茂樹, 井村穰二, 藤盛孝博: 大腸癌におけるGRO α 発現の意義. 第6回日本消化管学会総会学術集会, 福岡市, 2010-2-19.
- 10) 山浦智恵子, 知花洋子, 武川賢一郎, 小池健郎, 笹井貴子, 菅家一成, 高橋渉, 三谷絹子, 小島勝, 富田茂樹, 藤盛孝博, 平石秀幸: 下部消化管に特異的な内視鏡像を呈したマントル細胞リンパ腫の一例. 第6回日本消化管学会総会学術集会, 福岡市, 2010-2-20.
- 11) 尾形英生, 関川昭, 福井広一, 田中宏幸, 廣瀬元彦, 山岸秀嗣, 市川一仁, 富田茂樹, 井村穰二, 椿昌裕, 加藤広行, 藤盛孝博: GRO α は大腸癌の浸潤に関与する. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-27.
- 12) 関川昭, 福井広一, 尾形英生, 廣瀬元彦, 田中宏幸, 山岸秀嗣, 市川一仁, 富田茂樹, 井村穰二, 藤盛孝博: 潰瘍性大腸炎におけるIL-22/DMBT1発現の意義. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-27.
- 13) 山岸秀嗣, 福井広一, 関川昭, 富田茂樹, 田中宏幸, 廣瀬元彦, 市川一仁, 井村穰二, 中村哲也, 藤盛孝博: 進行胃癌におけるREG I α およびREG IVの発現意義: 粘液形質および予後との関連について. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-27.
- 14) 市川一仁, 尾形英生, 廣瀬元彦, 田中宏幸, 斎藤奈津子, 鈴木克昌, 藤盛友佳理, 鹿嶽佳紀, 小林望, 大竹陽介, 山岸秀嗣, 関川昭, 福井広一, 富田茂樹, 井村穰二, 藤盛孝博: Ki-67および β -cateninの発現様式からみた大腸鋸歯状病変. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-27.
- 15) 廣瀬元彦, 藤井茂彦, 田中宏幸, 尾形英生, 博多裕子, 山岸秀嗣, 関川昭, 市川一仁, 富田茂樹, 福井広一, 井村穰二, 藤盛孝博, 五十嵐良典: 大腸癌の生検標本におけるDesmoplastic reactionの診断意義に関する検討. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-27.
- 16) 田中宏幸, 福井広一, 廣瀬元彦, 尾形英生, 山岸秀嗣, 関川昭, 市川一仁, 富田茂樹, 井村穰二, 藤盛孝博: 潰瘍性大腸炎における腫瘍発生予測マーカーとしてのDNA methyltransferase-1発現について. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-27.
- 17) 福井広一, 田中宏幸, 関川昭, 尾形英生, 山岸秀嗣, 市川一仁, 富田茂樹, 井村穰二, 藤盛孝博: 潰瘍性大腸炎関連腫瘍におけるREG I α 発現の意義. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-27.
- 18) 鈴木克昌, 藤盛友佳理. 田中宏幸, 廣瀬元彦, 山岸秀嗣, 関川昭, 藤井茂彦, 市川一仁, 福井広一, 富田茂樹, 井村穰二, 五十嵐俊彦, 藤盛孝博: 範囲診断が困難であった, 多発早期胃癌の一例. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-27.
- 19) 藤盛友佳理, 鈴木克昌, 田中宏幸, 廣瀬元彦, 山岸秀嗣, 関川昭, 藤井茂彦, 市川一仁, 福井広一,

- 富田茂樹, 井村穰二, 五十嵐俊彦, 藤盛孝博: S状結腸sm浸潤癌のリンパ管浸潤の診断に特殊免疫組織化学が有用であった一例. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-27.
- 20) 井村穰二, 富田茂樹, 市川一仁, 関川昭, 福井広一, 佐藤英章, 藤盛孝博: 高齢者に発生した Undifferentiated (embryonal) sarcoma の一例. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-28.
 - 21) 井村穰二, 富田茂樹, 市川一仁, 関川昭, 福井広一, 藤盛孝博: 腺癌 Spheroid 形成に関わる諸因子の検索. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-28.
 - 22) 阿部香織, 井村穰二, 内田好明, 新発田雅晴, 常松一恵, 野上達也, 斎藤仁昭, 飯嶋達生, 土井幹雄: 乳癌組織におけるメチル化関連酵素と CTCF 発現に関する検討. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-28.
 - 23) 新発田雅晴, 井村穰二, 内田好明, 常松一恵, 阿部香織, 野上達也, 斎藤仁昭, 飯嶋達生, 土井幹雄: 尿路系悪性腫瘍に対するバイオマーカーの検討. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-28.
 - 24) 市川一仁, 井村穰二, 山岸秀嗣, 関川昭, 福井広一, 富田茂樹, 小野祐子, 滝本寿郎, 佐藤英章, 上田善彦, 藤盛孝博: 子宮および片側の附属器一塊となった癌肉腫の一例. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-28.
 - 25) 富田茂樹, 山岸秀嗣, 市川一仁, 福井広一, 井村穰二, 滝本寿郎, 藤盛孝博: 部分的に中皮細胞の増生 (mesothelial hyperplasia) をともなった卵巣子宮内膜症と診断した一例. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-28.
 - 26) 富田茂樹, 山岸秀嗣, 関川昭, 市川一仁, 福井広一, 井村穰二, 上田善彦, 藤盛孝博: Mixed mullerian tumor と診断した卵巣腫瘍の3例. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-28.
 - 27) 富田茂樹, 関川昭, 市川一仁, 福井広一, 小野祐子, 井村穰二, 佐藤英章, 藤盛孝博: 漿液性腺癌と類内膜腺癌との鑑別を要した CA125 高値卵巣低分化腺癌の一例. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-28.
 - 28) 藤盛孝博: 大腸癌の発生・浸潤・転移に関わる遺伝子異常. 第99回日本病理学会総会, 東京, 2010-4-29.
 - 29) 常垣美樹, 三上栄, 松本善秀, 山田聡, 船越太郎, 住友靖彦, 山下幸政, 田中宏幸, 藤盛孝博: Sporadic cancer との鑑別が困難であった colitis cancer の1例. 第79回日本消化器内視鏡学会総会, 東京, 2010-5-13.
 - 30) 藤盛孝博: 早期大腸癌-病理診断上の問題点-. 第4回熊大病院内視鏡セミナー, 熊本市, 2010-5-21.
 - 31) 内田好明, 古旗淳, 井村穰二, 常松一恵, 阿部香織, 新発田雅晴, 野上達也, 斎藤仁昭, 飯嶋達生, 土井幹雄: 貯留胆汁細胞診判定基準を用いた精度向上に向けた多施設検討. 第51回日本臨床細胞学会総会春期大会, 横浜市, 2010-5-30.
 - 32) 新発田雅晴, 井村穰二, 内田好明, 常松一恵, 阿部香織, 野上達也, 斎藤仁昭, 飯嶋達生, 土井幹雄: 胆汁検体を用いたメチル化解析. 第51回日本臨床細胞学会総会春期大会, 横浜市, 2010-5-30.
 - 33) 井村穰二: 今後の細胞診と応用可能な一工夫. 第51回日本臨床細胞学会総会 春期大会, 横浜市, 2010-5-31.
 - 34) 藤盛孝博: 形態的特長と遺伝子異常からみた早期大腸癌の治療戦略. 第17回東北消化管臨床・病理研究会, 盛岡市, 2010-6-5.
 - 35) 田中宏幸, 市川一仁, 廣瀬元彦, 山岸秀嗣, 関川昭, 福井広一, 富田茂樹, 井村穰二, 堀江久永, 藤盛孝博, 安田是和: Ki-67 index からみた組織学的 SSA/P の診断基準の妥当性についての考察. 第90回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 東京, 2010-6-11.
 - 36) 廣瀬元彦, 藤井茂彦, 田中宏幸, 尾形英生, 博多裕子, 山岸秀嗣, 関川昭, 市川一仁, 富田茂樹, 福井広一, 井村穰二, 藤盛孝博, 五十嵐良典: DR 陽性早期大腸癌の深達度について. 第90回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 東京, 2010-6-11.
 - 37) 金子仁人, 笹井貴子, 紀仁, 星野敦, 中野正和, 西福康之, 吉竹直人, 小池健郎, 人見玄洋, 星野美奈,

- 森田賀津雄, 前田光徳, 菅家一成, 平石秀幸, 山岸秀嗣, 藤盛孝博: 早期胃癌からの出血に対し粘膜下層剥離術(ESD)を施行した再生不良性貧血の1例. 第310回日本消化器病学会関東支部例会, 東京, 2010-7-10.
- 38) 田中宏幸, 藤盛孝博, 藤井茂彦, 市川一仁, 廣瀬元彦, 山岸秀嗣, 富田茂樹, 井村穰二, 堀江久永, 安田是和: 直腸生検における非腫瘍性粘膜の免疫組織学的なDNMT-1発現をみることは, 潰瘍性大腸炎の癌化高危険群の拾い上げに有用である. 第13回日本高齢消化器病学会, 東京, 2010-7-10.
 - 39) 藤盛孝博: SSA/Pとdysplasiaは大腸腫瘍診断の新しい見方がいる. 第54回八ヶ岳消化器病研究会, 小諸市, 2010-7-23.
 - 40) 藤盛孝博: 大腸早期癌と病理診断-腺腫・癌相関, そしてserrated neoplasia pathway-. 第15回北摂胃腸研究会学術講演会, 大阪, 2010-9-11.
 - 41) 井村穰二, 斎藤仁昭, 富田茂樹, 藤盛孝博: 子宮体部内膜癌の発生に関わる各種遺伝子のPromoter領域におけるMethylation状態の検討. 第57回日本臨床検査医学会学術集会, 大阪, 2010-9-11.
 - 42) 富田茂樹, 山岸秀嗣, 市川一仁, 井村穰二, 藤盛孝博: CK20陰性大腸癌病変におけるK-ras遺伝子変異について. 第69回日本癌学会学術集会, 大阪, 2010-9-23.
 - 43) 井村穰二, 山岸秀嗣, 市川一仁, 富田茂樹, 安田真一, 藤盛孝博: 腺癌細胞のSpheroid形成におよぼす因子の検討. 第69回日本癌学会学術集会, 大阪, 2010-9-24.
 - 44) 藤盛孝博: 早期大腸癌の治療戦略と病理診断-大腸生検診断, Group 2の見方にはSSA/Pとdysplasiaの理解が必要である-. IBD Clinical Seminar 2010, 広島市, 2010-9-30.
 - 45) 新発田雅晴, 井村穰二, 内田好明, 常松一恵, 野上達也, 阿部香織, 斎藤仁昭, 飯嶋達生, 土井幹雄: 尿路系悪性腫瘍に対するCyclin A2発現の検討. 第49回日本臨床細胞学会秋期大会, 神戸市, 2010-10-21.
 - 46) 内田好明, 井村穰二, 常松一恵, 阿部香織, 新発田雅晴, 野上達也, 荒木眞裕, 斎藤仁昭, 飯嶋達生, 土井幹雄: 胆汁細胞診判定スコアによる診断精度向上の試み. 第49回日本臨床細胞学会秋期大会, 神戸市, 2010-10-21.
 - 47) 藤盛孝博: 早期大腸癌の治療戦略と病理診断-今 何が問題?-. 第18回大阪病理研究会, 吹田市, 2010-11-6.
 - 48) 田中宏幸, 市川一仁, 藤盛友佳理, 鈴木克昌, 廣瀬元彦, 山岸秀嗣, 富田茂樹, 井村穰二, 藤盛孝博: Ki-67発現増加は, HPとSSA/Pの鑑別に有用である. 第21回日本消化器癌発生学会総会, 軽井沢, 2010-11-18.
 - 49) 廣瀬元彦, 市川一仁, 田中宏幸, 山岸秀嗣, 富田茂樹, 井村穰二, 藤盛孝博, 五十嵐良典: pSM (massive)大腸早期癌の診断にDRの評価は重要である. 第21回日本消化器癌発生学会総会, 軽井沢, 2010-11-19.
 - 50) 阿部香織, 井村穰二, 新発田雅晴, 内田好明, 常松一恵, 野上達也, 斎藤仁昭, 飯嶋達生, 土井幹雄: 肺腫瘍性病変に対する穿刺材料からのLBC標本の有用性. 第49回日本臨床細胞学会秋期大会, 神戸市, 2010-11-22.
 - 51) 井村穰二, 阿部香織, 内田好明, 池田聡, 新発田雅晴, 常松一恵, 富田茂樹, 飯嶋達生, 鈴木恵子, 藤盛孝博: 分子診断を目的とした内膜病変におけるmethyl化異常の捕捉. 第49回日本臨床細胞学会秋期大会, 神戸市, 2010-11-22.
 - 52) 井村穰二: (特別発言) 今後の胆道・膵臓の細胞診に求められる期待に応えるための新たな探究. 第49回日本臨床細胞学会秋期大会, 神戸市, 2010-11-22.
 - 53) 藤盛孝博: 大腸における生検診断Group 2の問題点. 第28回日本大腸検査学会総会, 東京, 2010-11-27.